

# みやぎハイスクール通信

県立高校の旬な情報を毎月お届けします。各高校の魅力的な取組の情報が満載です。中学生の皆さんの進路選択にぜひご活用ください。

マナーアップ通信、部活動やボランティア活動などの各学校の特色ある取組、学校紹介、コラム、お知らせなどをお伝えします。

## 7月号の目次

- |  |  |  |                                 |
|--|--|--|---------------------------------|
| 1 マナーアップ通信<br>石巻商業高校                           | (4) 柴田高校<br>(5) 加美農業高校<br>(6) 登米高校               | 3 学校紹介<br>(1) 仙台南高校<br>(2) 宮城野高校<br>(3) 松山高校 | 4 コラム<br>(1) 村田高校<br>(2) 古川高校   |
| 2 特色ある取組<br>(1) 白石工業高校<br>(2) 角田高校<br>(3) 名取高校 | (7) 志津川高校<br>(8) 田尻さくら高校<br>(9) 大河原商業高校<br>(定時制) | (4) 涌谷高校<br>(5) 南郷高校<br>(6) 迫桜高校             | 5 お知らせ<br>(1) 利府高校<br>(2) 岩ヶ崎高校 |

## 1 マナーアップ通信

### (1) 石巻商業高校 <交通安全委員会の活動について >

本校では、4月に実施される春の交通安全週間を皮切りに、年間を通して定期的に交通安全委員による交通安全指導を実施しています。4月は一週間実施し、それ以降は月2回、4カ所で行っています。本校の生徒の通学路では、生徒が交通事故の被害者・加害者にならないように、特に交通量の多い交差点に生徒と教員が立ち、安全を心掛けて通学するよう、登校途中の生徒に呼び掛けています。

また秋には「秋の交通安全運動」として、通学路を通行する車のドライバーに対し安全運転を啓発する目的で、メッセージ付きのクッキーを配布する活動をしています。このような活動を通じ、周囲の人のみならず、活動する生徒自身の交通安全に対する意識を高めていきたいと思えます。



<学校のホームページはこちらです>

<https://sekisyo.myswan.ed.jp/>

## 2 特色ある取組

### (1) 白石工業高校 <特色ある学校づくり～主な取り組みの紹介～>

本校は、「ものづくり」を通して、積極的に地域貢献活動を行い、生徒・保護者・地域に信頼される学校を目指しています。

○ものづくりの楽しさを届ける！

全日本こけしコンクールや白石市こどもまつりに参加し、来場された皆さんに「キーホルダー」や「ペン立て」、「指笛」等を作る体験をしてもらいました。完成品はプレゼントし、たいへん喜ばれました。

○プロからの指導で技を磨く！

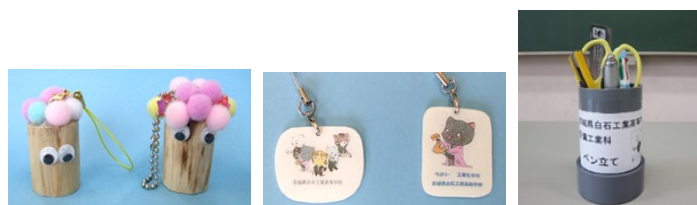
多くの生徒は専門家から直接指導を受ける機会があります。プロの方々からの指導により、授業で学んだ技術に磨きをかけ社会で通用する「技」にレベルアップしています。

○コンテストや競技会への挑戦！

コンテスト等に参加・挑戦することで目標を持って、達成するために努力をすることの大切さを学びます。

<学校のホームページはこちらです>

<https://shiroishi-kougyou.myswan.ed.jp/>



木製キーホルダー

プラ版キーホルダー

ペン立て



木材加工技術

手分析技術



高校生溶接技術  
競技大会

高校生ものづくり  
コンテスト  
(木材加工部門)

エコラン  
(出走準備中)

### (2) 角田高校

#### <アメリカ合衆国・グリーンフィールド市中高生との交流会>

角田市では26年前から、姉妹都市であるグリーンフィールド市との生徒交流訪問を行っています。今年度は、6月19日から28日までの10日間、12名の中高校生と3名の引率者を受け入れ、角田市内の各家庭にホームステイをしました。その一行が6月20日に角田高校を訪問し、本校生と交流会を行いました。

角田高校では毎年3月にアメリカ合衆国ドーバー高校へ赴いて、13日間の短期研修を行っており、アメリカ人との交流には慣れている生徒も多いため自然に溶け込んでいました。日本の文化を紹介するブースでは、着物の着付けを行って歓声を上げ、慣れない手つきでけん玉にチャレンジして机にぶつけて叫び声を上げていました。同世代の若者同士の触れ合いはお互いに楽しい時間になったようです。

詳しくは本校のホームページをご覧ください。

<学校のホームページはこちらです>

<https://kakuko.myswan.ed.jp/>



### (3) 名取高校

#### ＜進学にも就職にもあつい指導 ～ミライの仕事を学ぶ～＞

##### ○進路指導部 特色ある取組 手厚い就職指導

名取高校では、毎年3年生の約200名が進学を、約80名が就職を希望しており、多様な進路希望を実現するために様々な取組を行っています。特に就職については、生徒が企業の情報をよく知り、納得して仕事を選んで採用されるよう手厚い指導を行っています。

##### ○名取高校の地元企業紹介コーナー

今年は、7月17日（水）～19日（金）の3日間、岩沼市・名取市・宮城県仙台地方振興事務所のご協力により開催しました。昨年は岩沼市内4社の紹介でしたが、今年は岩沼市と名取市の12社を紹介しました。業務内容に加えて地域貢献の理念や職業人の心構えなども紹介していただきました。



##### ○岩沼ロータリークラブ模擬面接会

今年も9月11日（水）に開催します。3年生にとっては入社試験前の最終点検として、地元のロータリークラブの会員様を相手に模擬面接を行います。普段は交流の少ない方々を前に生徒はとても緊張しますが、改善点を厳しく指摘していただくとともに、地域の先輩方としての温かい応援メッセージもいただけます。このような多くの試練と経験を積んで、3年生は社会に羽ばたいていくのです。

＜学校のホームページはこちらです＞

<https://natori-h.myswan.ed.jp/>

### (4) 柴田高校 <柴田高校 夢実現 ～夢を志に換える2019～>

柴田高校は、普通科3クラス、体育科1クラスの計4クラスの中規模校で、部活動を中心として様々な活動を精力的に行っています。多くの生徒が自主的に部活動に取り組んでおり、各種大会でも多くの成果を上げています。

今年の県総体では、陸上競技部が男子総合優勝、女子総合3位、柔道部は男子団体優勝（2年連続）、女子団体2位、剣道部は女子団体3位、ウエイトリフティング部は、県総体・東北大会ともに男女で総合優勝を成し遂げ、現在延べ37名の生徒がインターハイへの出場を決めました。また、陸上競技部の三浦由奈は、昨年の福井国体女子100m少年Aで優勝し福岡県で開催された日本選手権女子100mで決勝に進出し第5位入賞を果たしました。これから大会を控えている野球部、水球部も甲子園、インターハイを目指して活動中です。

柴田高校では、部活動を通して心身が磨き抜かれ、充実した学校生活を送ることができます。また、部活動で学習が疎かにならないように、部活動単位で学習に取り組み、学習状況をこまめにチェックするなどして、文武両道の実現も目指しています。

このように、生徒にとって「学ぶ意味が実感できる」「学ぶ内容に興味のある場」「将来のために意味のある場」であり、将来の社会参画に向けた「目的のある学校生活」を送ることができる学校です。

8月8日（木）に第1回オープンキャンパスが実施され、授業及び部活動体験ができます。中学生の皆さんの参加をお待ちしています。

＜学校のホームページはこちらです＞

<https://sibata.myswan.ed.jp/>



##### 柔道 男子 団体優勝 (2年連続2回目)



## (5) 加美農業高校 <校内意見発表大会>

5月30日(木)、農業クラブ活動の一環として校内意見発表大会を開催しました。意見発表大会は、農業に関する生徒の身近な問題や将来の課題について抱負や意見を発表し、課題解決に向けた主体的な態度や能力を育むことを目的としたものです。

各学年、各学科の代表11名が全校生徒の前で堂々と発表し、審査の結果、最優秀賞1名、優秀賞2名が選ばれました。

最優秀賞に輝いた3年の谷野比奈子さんは、「伝えたいこと」と題し、家畜が命をかけて私たち人間に恵んでくれる、食に対する感謝の気持ちや、家畜の命そのものへの感謝について、多くの人に知ってもらいたいという考えを述べました。優秀賞を獲得した3年の鹿野修君は「削蹄師」と題し、地域とのつながりを大切に生活し、現状を知った上で地域を支えられる牛の削蹄師になる決意を述べました。同じく優秀賞の3年高橋智久君は「牛とともに生きる」と題し、自身が肥育した牛を出荷した経験から、経済動物に対する敬意を持ち、畜産業を継ぐ決意を述べました。学校代表となった生徒は7月5日に行われる宮城県大会に出場します。

本校は「農業経営者育成教育をとおして自立した有為な人材を育成する」を学校の経営目標としています。本校では、「農」で未来を創造する皆さんを待っています。



<学校のホームページはこちらです>

<https://kamino-h.myswan.ed.jp/>

## (6) 登米高校 <小中高連携【志教育】>

登米高校では志教育の一環として、小中高連携事業を行っています。中でも、毎年ご好評をいただいているのが、小学校運動会での中高合同演奏です。

登米高校のすぐ近くには登米小学校があり、川を挟んで登米中学校があります。この小中高三校が連携し、毎年行っているものです。

登米中学校吹奏楽部と、登米高校吹奏楽部が合同で入場・退場曲を演奏し、登米小学校の子どもたちが元気いっぱいに行進してくれます！

この日のために、中高の吹奏楽部は事前に合同練習を行います。

高校生が中学生に指導をしながら一緒に練習をし、合奏によって共に音楽を作ります。中学校からは、高校生の良い音を聴くことができ、その中で練習することでも刺激を受けているとお声をいただいています。



<学校のホームページはこちらです>

<https://tome-h.myswan.ed.jp/>



## (7) 志津川高校 <自然科学部 干潟の保全に一役>

南三陸町にある松原干潟は、1960年のチリ地震後、防潮堤と公園が整備されましたが、東日本大震災の津波で干潟に戻りました。県は再び干潟周辺を防潮堤で埋め立てる方針でしたが、地元住民団体が保全を要望し干潟が復活しました。多様な生態系を育む干潟の保全のため、八幡川の河口の松原干潟の調査を、研究者とともに自然科学部が行っています。

先日行われた調査では、県のレッドリストで絶滅危惧種にあたる「オオノガイ」が初めて見付かる成果を上げています。また、八幡川の生物調査の結果を冊子にまとめ、町内の小中学校や部の交流行事で配布しました。昨年10月、志津川湾がラムサール条約湿地に登録され国際的にも注目されています。今後の自然科学部の活動が、震災後の復興をめざす町づくりにも貢献していくことが期待されています。



<学校のホームページはこちらです>

<https://sizugawa-hs.myswan.ed.jp/>

## (8) 田尻さくら高校 <田尻さくら高等学校独自の特色ある授業>

本校独自の特色ある学校設定科目を紹介します。

各校独自の学校設定科目の中では、「茶道入門」「韓国語」「中国語」「陶芸」など特色ある授業が開講されています。選択科目ということで、それぞれの生徒が興味のある科目を履修して学んでいます。また、「さくらチャレンジ講座」として、地域の方々にも本校の科目を受講できる場を提供しており、生徒と一緒に学んでいます。

今年度からは、「声とからだのレッスン」「イラストレーション表現」の新科目も開講されました。「声とからだのレッスン」では、読み聞かせ、ラジオドラマ、演技を通して表現する喜びや他者と協働する楽しさを実感できる授業を、「イラストレーション表現」ではイラストの基本的な知識を身につける授業を展開しています。

みなさんも田尻さくら高等学校と一緒に学んでみませんか？

<学校のホームページはこちらです>

<https://tajiri-hs.myswan.ed.jp/>



「茶道入門」の授業風景



「陶芸」授業風景

## (9) 大河原商業高校（定時制） <定時制における高校生活>

本校は、今年で開校78年目を迎える夜間4年の定時制高校です。1日の始業時間は17時30分です。ここから40分の4時間授業を行っています。多くの生徒は日中アルバイト等に従事し、「働きながら学ぶ」を実践しています。現在の在籍数は、4学年で50名です。お互いがよくわかり、先生方との距離も近く、生徒は学校生活などでの悩みを相談しやすい環境です。教員以外に、スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーが学校に配置されており、生徒の相談に対応しています。授業が終わると、生徒は部活動に取組みます。定時制のため活動時間は短く、1時間程度ですが、生徒たちは楽しみにしています。6月15日に宮城県定時制通信制体育大会が開催されました。本校ではバドミントン部女子が団体の第2位、柔道部男子が全国大会に出場するなどの結果を残しました。最後になりますが、本校を見学したい場合は、随時見学を受け付けています。お待ちしております。



<学校のホームページはこちらです>

<https://ogs-nhs.myswan.ed.jp/>

## 3 学校紹介

### (1) 仙台南高校 <仙台南高の特色紹介>

本校では、週1時間の総合的な学習の時間を「学問基礎」として、「課題研究」を軸とした新しい学びの時間と位置づけています。これからの社会を創造するために必要な力として「課題発見力」「課題解決力」「論理的思考力」「情報収集活用処理能力」「多角的な分析考察力」「コミュニケーション力」などがあります。これらの力を身につけるために、グループでの他の生徒との協働をとおして、課題を見つけ仮説を設定し検証していくといった研究活動を行います。その結果は課題研究発表会で発表し、論文集も発行します。

テーマは理科的なものだけでなく、社会的なものなど多岐に渡ります。体育館で行われる研究発表会は大変盛り上がり、質疑応答では多くの質問が出て熱心なやり取りがなされ、お互いの発表を聞くことが新しい知識や理解に繋がっていきます。このような「課題研究」は、普通科でSSHやSGHなどの指定を受けていない学校ではまだあまり行われておらず、仙台南高校の特色になっています。

本校では、社会に大きく羽ばたき、これからの社会を創造していきたいと考えている皆さんを、心よりお待ちしております。



<学校のホームページはこちらです>

<https://sminami-h.myswan.ed.jp/>

## (2) 宮城野高校 <創立25周年記念プレ事業>

○東北大学金属材料研究所 新素材共同研究開発センター  
准教授 梅津理恵先生 講演会

6月22日(土)、第39回猿橋賞を受賞された梅津理恵先生の講演会を実施しました。この講演会は梅津先生が受賞されてから初めての講演会となりました。先生ご自身の最先端の研究内容や成果のお話をいただき、楽しそうにお話しをする梅津先生を見て、本校の生徒たちはどんどん魅了されていきました。また本校生に向けて、これからの高校生活や勉強などに対するアドバイスもいただきました。とても希望に満ちた熱意のある講演会となり、本校生にとってとても励みになりました。

<学校のホームページはこちらです>

<https://miyagino.myswan.ed.jp/>



## (3) 松山高校 <運動会について>

7月5日(金)に令和初の運動会「令和元年度宮城県松山高等学校大運動会」が開催されました。

前日までの雨の影響で大半の種目は体育館内で行われましたが、グラウンド状況が回復したこともあり、午後からは屋外で実施することができました。

本校運動会の目玉は、最終種目の「クラス対抗全員リレー」です。普通科3クラス・家政科3クラスの計6クラスが競います。全クラス25周を教員も交えて走りきります。優勝したのは3年1組でした。校内最小人数のクラスですが、見事な作戦で昨年に引き続き連覇を達成しました。

全日程を終えたみんなの表情は晴れやかで、1つの行事をやり遂げた達成感に満ちあふれていました。

<学校のホームページはこちらです>

<https://matuyama-h.myswan.ed.jp/>



## (4) 涌谷高校 <「涌高ふれあい隊」の紹介>

本校には、生徒会を中心に全校生徒が所属する「涌高ふれあい隊」という取り組みがあります。地域の防犯・美化活動、地域行事への参加、ボランティア活動など、校内外において、様々な活動を行っています。

去る6月23日(日)、本校生徒約60人が参加して、天平フラワーロードの花の植え替えと清掃活動に参加しました。これは、学校がある「黄金地区」の方々が中心になって行われている活動です。近隣の方々とともに活動することができ、地域の幅広い年齢層の方々と交流する場ともなっています。

「涌高ふれあい隊」は、これまでに二度全国表彰を受け、平成26年度には「すばらしいみやぎを創る協議会」から優秀賞をいただきました。

これからも、地域のためになるように、様々な活動に積極的に参加していきたいと思えます。

<学校のホームページはこちらです。>

<https://wakuya-h.myswan.ed.jp/>



## (5) 南郷高校

### <スクールアイデンティティ>

### 「私たちに限界なんて無い」「最後まで、南郷！」>

「礼譲和協力」の校訓のもと、創立88周年を迎えた学校です。南郷高校は、近い将来に再編・統合されることが決まりました。しかし、スクールアイデンティティのとおり、志の高いチャレンジ精神と、不易流行の気持ちを最後まで失うことなく、何事にも自ら進んで取り組み、地域に恩返しをしています。

また、魅力ある県立高校づくり支援事業の指定を受け、植栽活動と地域交流により、彩り豊かで潤いのある地域づくりを目指す「アグリサポート」、将来に生きる本物の学力の育成を目指す「アクティブラーニングによる生徒主体の授業実践」、近隣の被災地での「復興支援」の3つの事業を中心に取り組んでいます。

<学校のホームページはこちらです>

<https://nango-h.myswan.ed.jp/>





## (6) 迫桜高校 <部活動・生徒会活動>

運動部は、各部が地区大会、県総体及びインターハイを目指し、練習に励んでいます。今年の大会では、陸上部と卓球部が県総体でベスト8に入り、ホッケー部が東北大会に出場しました。

文化部では、写真部が佐賀県で開催される全国総合文化祭に出場します。写真部は2年連続での全国大会出場です。

生徒会執行委員会では「生徒が主体となって、生徒会活動を盛り上げる」をモットーに、生徒会新聞を定期的に発行したり、文化部などの発表や展示を行う「迫桜miniフェス」を企画したりして活動を盛り上げています。また、学校内外の清掃活動や募金活動も随時行っています。今年度は、スマートフォンの使用の仕方について、生徒主体で考え、マナー向上やトラブルの未然防止を図る取り組みを行っています。



<学校のホームページはこちらです>  
<https://hakuou.myswan.ed.jp/>

## 4 コラム

### (1) 村田高校

<～道をひらく 選択肢が広がる～

村田高校は単位制・総合学科の高校です>

夏、村高生は自らの目標達成に向けて学習・部活動などに必死に取り組みます。

1年次生は、主に夏季休業中に【職業人インタビュー】に取り組みます。「職業人（実社会で活躍している人）にインタビューを行い、その仕事内容や職業観などを聞くことにより、様々な職業に対する理解を深め、社会人として不可欠なコミュニケーションの力を養う」ことが目的です。2年次生は、全員が近隣の50を超える事業所に分かれて【インターンシップ】に取り組みます（7/2～4）社会人としての積極性・協調性・責任感を育て、望ましい勤労観・職業観を育成することによって生徒の資質向上を図っています。多くの事業所の方から、生徒の積極性や誠実に仕事に向き合う姿にお褒めの言葉をいただいています。【職業人インタビュー】【インターンシップ】とも事後にクラス発表会・年次発表会（保護者参観）を行い、プレゼンテーション能力の育成にもつながっています。夏季休業前半に行われる課外講習・強化学習会には高い進路目標をもつ生徒が参加し、特に3年次生は進路実現に向け、暑さに負けることなく机に向かい、力をつけています。また、同じ頃に公務員講座も開講され、目前に迫っている採用試験での合格を目指し、より高い実力をつけるために、たくさん問題に取り組みます。部活動でも、多くの運動部が夏休み中の各大会で奮戦したり、吹奏楽部がコンクールの県大会で演奏したりするなど、村高生は一生忘れることのできない熱い夏を経験し、人間的にも大きく成長します。



インターンシップ発表会  
 （昨年度）

<学校のホームページはこちらです>  
<https://murata-h.myswan.ed.jp/>

## (2) 古川高校

### ＜古高オープンスクール・小5～中2対象学校説明会を開催します＞

7月31日水曜日、午前8時10分から午後12時50分まで、中学校3年生とその保護者向けに古高オープンスクールが開催されます。今年も内容は盛りだくさんです。吹奏楽部のアトラクションに始まって、全体会では学校生活や入試の話、母校愛あふれる生徒会長とOB・OGの熱いメッセージがあります。次は体験授業です。高校の教科ごとに行う13講座の中から希望する講座を一つ受講することができます。更に先輩との懇談会では、同じ出身中学校の先輩達とアットホームな雰囲気でお話ができ、とても楽しい企画です。校舎見学や部活動見学も自由にできます。



更に、9月28日土曜日には、午前9時30分から正午まで、小5～中2対象の学校説明会が開催されます。合唱部の澄んだ歌声によるオープニング・アトラクションに始まって、古高生による学校紹介が行われます。学習活動や生徒会活動、部活動などについて、古高生が熱く語ります。7月のオープンスクール同様、部活動見学や施設見学もあり、個別相談会もあります。古高の魅力が一杯詰まったオープンスクール・学校説明会に是非来てください。

＜学校のホームページはこちらからです＞  
<https://furuko.myswan.ed.jp/>

## 5 お知らせ

### (1) 利府高校 ＜利府高祭開催のお知らせです＞

「がんばれ令和！！～みんなで作る最高の思い出～」というテーマのもと、今年も利府高祭を開催いたします。

一般公開当日は、本校文化部や一般有志団体による校舎内での展示発表や催しなど、楽しい企画をたくさん行います。皆様のご来校を心よりお待ちしております。

#### 【一般公開】

○開催日時：令和元年8月31日（土）10：00～14：30

○開催場所：利府高校校舎及び武道館・第二体育館

\*詳しくは本校ホームページをご覧ください。



＜学校のホームページはこちらです＞  
<https://rifu-h.myswan.ed.jp/>

## (2) 岩ヶ崎高校 <岩高祭>

岩ヶ崎高校は、旧栗駒町に設置された県内で最も北西に位置する普通科の高校です。各学年3クラスと小規模ではありますが、多くの生徒が大学進学を目指し、毎年10名程度の国公立合格者を輩出する県北でも有数の進学校です。一昨年に東北大合格者も出し、新聞などで話題となりました。

岩ヶ崎高校では、「球技大会」「岩高祭」「強歩大会」を「岩高三大行事」と称し、毎年全校生徒が一致団結して取り組んでおります。ここで紹介する「岩高祭」は、今年は8/30（金）～8/31（土）の2日間に渡って開催され、2日目が一般公開日となっております。毎年多くの方が来場され、本校生の活躍を温かく見守って頂いております。今年は「Make a story～轟け岩高祭～」のテーマの下に開催されます。全校生徒が趣向を凝らした数々の展示や発表を行います。お近くの方のみならず遠方からでも大歓迎ですので、ぜひ、多くの方にご来校頂ければ幸いです。お待ちしております。



<学校のホームページはこちらです>

<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp/>